



## 1. 化学品及び会社情報

### 重要な情報

\*\*\* この安全性データシートは、HP による HP 純正製品のみでの使用が許可されています。この安全性データシートを許可なく使用することは禁じられており、許可なく使用した場合、HP により、法的措置が講じられることがあります。\*\*\*

### 化学品の名称 (製品名)

MLT-R116

HP Japan Inc.  
5F Ojima2-2-1 Koto-ku  
Tokyo, Japan 136-8711

### 毒物情報センターの電話番号

0120-50-3024

### 電話番号

(+81) 3 5628-1101

### HP Inc. 健康影響行

#### 米国内通話料無料

1-800-457-4209

#### (直通)

1-760-710-0048

### HP Inc. 顧客に対する注意事項行

#### 米国内通話料無料

1-800-474-6836

#### (直通)

1-208-323-2551

### 電子メール

hpcustomer.inquiries@hp.com

### 推奨用途及び使用上の制限

#### 推奨用途

本製品は、LaserJet MFP M436n, LaserJet MFP M436nda シリーズプリンタ用イメージングドラムです。

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

GHS分類基準に該当しない。

### GHSラベル要素

記号 なし。

注意喚起語 なし。

危険有害性情報 なし。

### 注意書き

安全対策 なし。

応急措置 なし。

保管 なし。

廃棄 なし。

### GHS分類に該当しない他の危険有害性

カーボンブラックは IARCにより Group 2B 発がん物質 (発がん性がある可能性がある) として分類されています。本製品内のカーボンブラックは、その結合状態により、発がんの危険性は示しません。本製品内のその他の原料はいずれも ACGIH EU IARC MAK NTP または OSHA により発がん物質に分類されていません。

### その他の情報

なし。

## 3. 組成、成分情報

### 化学物質・混合物の区別

混合物

| 成分                | CAS番号      | 官報公示整理番号 |     | 含有量 (%) |
|-------------------|------------|----------|-----|---------|
|                   |            | 化審法      | 安衛法 |         |
| Ceramic materials | 66402-68-4 |          |     | <95     |
| ポリエステル樹脂          | 企業秘密       |          |     | <10     |
| 別名 ポリエステル樹脂       |            |          |     |         |

|                   | CAS番号 | 化審法   | 安衛法   | 含有量 (%) |
|-------------------|-------|-------|-------|---------|
| Coating materials | 企業秘密  |       |       | <3      |
| 黒色顔料              | 知的財産権 | 知的財産権 | 知的財産権 | <1      |

#### 4. 応急措置

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 吸入した場合                | 患者をすぐに新鮮な空気のある場所に移動させること。刺激が続く場合は、医師の診察を受けること。                             |
| 皮膚に付着した場合             | 接触した部分を石鹼および水で洗うこと。刺激が進行しているか継続している場合には、医師の診断を受けてください。                     |
| 目に入った場合               | 目を擦らないこと。直ちに大量のきれいな温水(低水圧)で15分以上または粒子が洗い流されるまで洗浄すること。刺激が続く場合は、医師の診察を受けること。 |
| 飲み込んだ場合               | 口を水ですすぐこと。水を1~2杯飲んでください。症状が発生した場合、医師に相談してください。                             |
| 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 | 呼吸の困難。咳。   |

#### 5. 火災時の措置

|              |   |
|--------------|---|
| 消火剤          | CO2、水または粉末  |
| 使ってはならない消火剤  | 未知  |
| 火災時の特有の危険有害性 | たいていの粉末状の有機物質と同様に、トナーが空気中に細かく拡散した場合、爆発性混合物を形成することがある。 |
| 特有の消火方法      | プリンタ内部で火災が発生した場合は、電気製品における火災と同様の措置を講じる。               |
| 消火を行う者の保護    | 空気式呼吸器や防護服を着用する。薬品ゴーグルや手袋を含む完全な保護具一式を着用すること。          |
| 特定の消火方法      | 未設定   |

#### 6. 漏出時の措置

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | 粉塵の吸入を避ける 流出物を取り扱った後は十分に洗う。保護具についてはSDS第8項を参照。十分に換気してください。  |
| 環境に対する注意事項            | データなし。   |
| 封じ込め及び浄化の方法及び機械       | こぼれた物質をゆっくりと掃き集めて袋または密閉容器に移すか、または掃除機で取り除くこと。残余物は濡れた布や掃除機などで取り除くこと。掃除機を使用する場合は、必ず防爆仕様のモーター付き掃除機を使用すること。細かい粒子は空気と混ざると爆発性混合物を形成することがある。廃棄する際は、国または地域の法律、条例に従って行うこと。 |

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

|                   |  |
|-------------------|--|
| 取扱い               |  |
| 技術的対策(局所排気、全体換気等) | データなし。   |
| 安全取扱注意事項          | データなし。   |
| 保管                |  |
| 安全な保管条件           | 子供の手の届かない場所に置いてください。しっかり閉めて、乾燥状態を保持してください。室温で保管してください。強力な酸化剤から離して保管する。 |
| 安全な容器包装材料         | データなし。   |

#### 8. 暴露防止及び保護措置

##### 職業暴露限度

##### 日本産業衛生学会 - 許容濃度

| 成分   | タイプ | 値       | 形式    |
|------|-----|---------|-------|
| 黒色顔料 | TWA | 4 mg/m3 | 総粉塵   |
|      |     | 1 mg/m3 | 呼吸性粉塵 |

##### ACGIH

| 成分   | タイプ | 値       | 形式    |
|------|-----|---------|-------|
| 黒色顔料 | TWA | 3 mg/m3 | 吸入性画分 |

|            |                                |
|------------|--------------------------------|
| 設備対策       | 十分に換気された場所で使用すること。             |
| 保護設備       |                                |
| 呼吸器の保護具    | 通常の使用においては、個人で呼吸用保護具を用いる必要はない。 |
| 手の保護具      | ゴム手袋が望ましい。取り扱った後、手を洗うこと。       |
| 眼の保護具      | サイドシールドのついた安全眼鏡（またはゴーグル）を着用する。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | 保護衣を着用しなければならない。               |

## 9. 物理的及び化学的性質

|                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 外観              | 微粉                  |
| 物理的状態           | 固体。                 |
| 形式              | 固体                  |
| 色               | 黒色。                 |
| 匂い              | 無臭                  |
| pH              | 該当しません              |
| 融点・凝固点          | データなし。              |
| 沸点、初留点、及び沸騰範囲   | 該当しません              |
| 引火点             | 該当しません              |
| 燃焼又は爆発範囲        |                     |
| 燃焼範囲の下限(%)      | 不燃性                 |
| 燃焼範囲の上限(%)      | データなし。              |
| 爆発下限界(%)        | データなし。              |
| 爆発上限界(%)        | データなし。              |
| 蒸気圧             | 該当しません              |
| 蒸気密度            | 該当しません              |
| 比重              | 4.4 g/ml            |
| 溶解度             |                     |
| 水溶性             | データなし。              |
| n-オクタノール / 水分係数 | データなし。              |
| 自然発火温度(発火点)     | データなし               |
| 分解温度            | > 200 °C (> 392 °F) |
| 粘度(粘性率)         | 該当しません              |
| その他の情報          |                     |
| 酸化性             | 情報なし                |
| 揮発物濃度           | 0 %                 |

## 10. 安定性及び反応性

|           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| 反応性       | データなし                       |
| 化学安定度     | 通常の保管条件では安定                 |
| 危険有害反応可能性 | 起こる。                        |
| 避けるべき条件   | 熱、スパーク、炎。太陽光線。発火点の近くは塵を避ける。 |
| 混触危険物質    | 強い酸化剤、強酸。                   |
| 危険な分解生成物  | 一酸化炭素と二酸化炭素                 |

## 11. 有害性情報

|      |   |
|------|---|
| 急性毒性 | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。<br>LD50/経口/ラット>5000mg/kg |
|------|---|

| 成分                                 | 種   | 試験結果             |
|------------------------------------|-----|------------------|
| Ceramic materials (CAS 66402-68-4) |     |                  |
| 急性                                 |     |                  |
| 吸い込んだ場合                            |     |                  |
| LC50                               | ラット | > 2.3 mg/l, 4 時間 |

| 成分                | 種  | 試験結果          |
|-------------------|--|---------------|
| 経口                |  | > 0.888 mg/l  |
| LD50              | ラット  | > 2000 mg/kg  |
| 経皮                |  |               |
| LD50              | ウサギ  | > 2500 mg/kg  |
| 黒色顔料              |  |               |
| 急性                |  |               |
| 経口                |  |               |
| LD50              | ラット  | > 10000 mg/kg |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性      | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。<br>否 ウサギに対する刺激性 (OECD 404)  |               |
| 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。<br>ウサギにおいて否刺激性(OECD 405)  |               |
| 呼吸器または皮膚感作性       |  |               |
| 呼吸器感作性            | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。   |               |
| 皮膚感作性             | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。   |               |
| 生殖細胞変異原性          | 陰性、変異原性潜在力を示さない (Ames試験： Salmonella typhimurium)<br>入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。   |               |
| 発癌性               | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。<br><br>カーボンブラックはIARC (発がん性が疑われる、Group 2B) およびカリフォルニア州プロポジション65によって発がん物質として分類されている。<br>両組織はともにカーボンブラックの評価において、製品内 (特にゴム、インク、塗料において) での結合状態が維持されている限り、カーボンブラック自体の暴露は発生しないとしている。カーボンブラックは本製品では結合状態でのみ存在している。   |               |
| ACGIH発がん性物質       |  |               |
| 黒色顔料 (CAS 知的財産権)  | A3 動物に対して発がん性が確認されている (ヒトに対する発がん性との関連は未知)  |               |
| IARC発がん性評価モノグラフ   |  |               |
| 黒色顔料 (CAS 知的財産権)  | 2B ヒトに対する発がん性が疑われる。  |               |
| 日本産業衛生学会 - 発がん性物質 |  |               |
| 黒色顔料 (CAS 知的財産権)  | 2B ヒトに対する発がん性が疑われる。  |               |
| 生殖毒性              | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。   |               |
| 特定標的臓器毒性 (単回暴露)   | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。   |               |
| 特定標的臓器毒性 (反復暴露)   | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。   |               |
| 吸引性呼吸器有害性         | 入手可能なデータに基づき、分類基準にあてはまらない。   |               |
| その他の情報            | 本製品に関する詳細毒性データなし。<br><br>健康に及ぼす影響についてはセクション 2、応急措置についてはセクション 4 を参照。<br><br>一般的なトナーに対する慢性暴露に関するネズミの調査 (H.Muhle) では、高暴露濃度 (16mg/m <sup>3</sup> ) グループのネズミの 92% で軽度から中程度の肺線維症が確認され、中暴露濃度 (4mg/m <sup>3</sup> ) グループのネズミの 22% で最小限から軽度の肺線維症が確認されました。ただし、人体への暴露可能性において最も関連性の高いレベルである、最低暴露濃度 (1mg/m <sup>3</sup> ) グループでは、肺の変化は報告されませんでした。 |               |

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性データ

| 成分                                 | 種    | 試験結果           |
|------------------------------------|------|----------------|
| Ceramic materials (CAS 66402-68-4) |      |                |
| 水生                                 |      |                |
| 急性                                 |      |                |
| 甲殻類                                | EC50 | 無脊椎動物 (無脊椎動物)  |
|                                    |      | 1.9 mg/l, 48 h |

| 成分        |        | 種  | 試験結果             |
|-----------|--------|----|------------------|
| 藻         | ErC50  | 藻  | 184.6 mg/l, 72 h |
| 魚類        | LC50   | 魚類 | 457 mg/l, 96 h   |
| 慢性        |        |    |                  |
| 魚類        | EC50   | 魚類 | 0.151 mg/l, 7 D  |
|           | LC50   | 魚類 | 1.94 mg/l, 16 D  |
| 生態毒性      | データなし  |    |                  |
| 残留性/分解性   | データなし。 |    |                  |
| 生体蓄積性     | データなし。 |    |                  |
| 土壤中の移動性   | データなし。 |    |                  |
| オゾン層への有害性 | データなし。 |    |                  |

### 13. 廃棄上の注意

#### 地域の廃棄規制

廃棄する際は、国または地域の法律、条例に従って行うこと。トナーカートリッジのシュレツダー処理は粉塵爆発防止措置を講じていなければ実施しないこと。toner containerを火中に投げないでください。加熱したtoner containerは重大なやけどの原因となるおそれがあります。焼却しないこと。本物質を下水 / 水道供給経路に流入させてはならない。

HP Planet Partners (trademark) では、HP 製 Inkjet および LaserJet 関連製品などを簡単にリサイクルできるようにするリサイクル プログラムを提供しています。本サービスの詳細およびお客様のお住まいの地域で本サービスをご利用になれるかどうかについては、<http://www.hp.com/recycle> を参照してください。

### 14. 輸送上の注意

#### DOT

危険物には該当しない。

#### IATA

危険物には該当しない。

#### IMDG

危険物には該当しない。

#### ADR

危険物には該当しない。

#### 詳細情報

米国 DOT、IATA、ADR、IMDG、RID では、危険物として規定されていません。

### 15. 規制情報

#### 労働安全衛生法

##### 通知対象物

該当せず。

##### 表示対象物

カーボンブラック

0 - 1.0 %

#### 毒物及び劇物取締法

##### 特定毒物

該当せず。

##### 毒物

該当せず。

##### 劇物

該当せず。

#### 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

##### 第一種特定化学物質

該当せず。

##### 第二種特定化学物質

該当せず。

##### 監視化学物質

該当せず。

**優先評価化学物質**

該当せず。

**届出不要物質**

該当せず。

**化学物質排出把握管理促進法****特定第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)**

該当せず。

**第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)**

該当せず。

**第二種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)**

該当せず。

**船舶安全法・危規則**

該当せず。

**航空法・施行規則**

該当せず。

**火薬類取締法**

該当せず。

**規制情報**

この製品の構成要素は、次の目録に記録されている： 中国。

**16. その他の情報**

免責事項：本製品安全性データシートは、ヒューレット パッカード社のお客様に無償で配布されます。本に記載のデータは、本書作成時にヒューレット パッカード社が認識および確認していた最新のデータです。記載されているような本製品の特定の財産または特定用途に対する適合性を保証するものではありません。本は の要求に基づき作成されたもので、その他の国々の規制条件には適合しない場合があります。

この安全性データシートは、HP純正のインク(トナー) サプライ品で提供されるHPインク(トナー) に関する情報を通知するために作成されています。当社の安全性データシートが、再充填品、再製造品、互換製品、その他のHP純正でないサプライ品に同梱されている場合、本書の情報は、そのような製品に関する情報を伝えるためのものではなく、本書の情報と購入された製品に関する情報には大きな差異があることにご注意ください。個人用保護具、曝露リスク、安全な取り扱いに関するガイダンスなどの該当する情報については、再充填品、再製造品、互換サプライ品の販売者にお問い合わせください。HPは、当社のリサイクルプログラムにおいて、再充填品、再製造品、互換サプライ品を受け入れません。

**改訂情報**

1. 化学物質等及び会社情報：その他の商標名

**略語の説明**

|           |  |
|-----------|--|
| ACGIH     | 米国産業衛生専門家会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists) |
| CAS       | ケミカル・ アブストラクト・ サービス  |
| CERCLA    | 包括的環境対応補償責任法   |
| CFR       | 連邦規制基準   |
| COC       | クリーブランド開放式   |
| DOT       | (米) 運輸省 、 DOT  |
| EPCRA     | 緊急計画・ 地域社会の知る権利法   |
| IARC      | 国際がん研究機関   |
| NIOSH     | 国立労働安全衛生研究所  |
| NTP       | 国家毒性プログラム  |
| OSHA      | 労働安全衛生局  |
| PEL       | 許容暴露限界   |
| RCRA      | 米) 資源保護回収法   |
| REC       | 推奨   |
| REL       | 推奨暴露限界   |
| SARA      | スーパーファンド改正・ 再承認法   |
| STEL      | 短期暴露限界   |
| TCLP: <値> | 有害物質の溶出毒性試験法   |
| 管理濃度      | しきい値限界値  |
| TSCA      | 有害物質規制法  |
| VOC       | 揮発性有機化合物   |